

社会福祉協議会だより

発行／天童北部地域社会福祉協議会



除雪ボランティア

豪雪の雪かきにお手伝い

今年の記録的な豪雪には、どのご家庭も大変なご苦労をなされたと思います。

こうした中、一人暮らしのお年寄りの皆さんが少しでも安心して暮らせるよう

にと、北部小学校の6年生全員で除雪のボランティアを行いました。

1月27日、2月8日、15日、子どもたちはスコップを手に12班に分か

共同募金に感謝

皆さんの温かいお気持ちを 届けました

今年度も「赤い羽根」や「歳末たすけあい」共同募金にご協力いただき感謝申し上げます。コロナ禍などで生活の厳しさが増す中、助け合いの必要性が大きくなっています。配分委員会で、地区内の「支援が必要とされる皆さん方」に配分金をお届けしました。

本年度の北部地域の共同募金の実績は、次の通りでした。

歳末たすけあい共同募金	募金実績	2,067 戸	620,100 円
赤い羽根共同募金	募金実績	1,941 戸	873,450 円

社協の研修会から

先進地の取り組み方に感銘

コロナ自粛の緩和により1年ぶりの市外研修を実施しました。

11月29日、20名の参加で置賜方面の川西町のNPO法人「きらりよしまネットワーク」を訪れ、高橋由和さんの「持続可能な支え合いの地域づくりを考える」と題したお話を聞きました。

地域住民同志の交流の場を若者が企画・運営し、それを自治会も一緒になって実践しているという取り組み姿勢に感銘を受けました。



食生活改善北部支部では

学童に「五目おこわ」をプレゼント

11月5日(金) 食生活改善推進協議会天童北部支部では、学童保育所に「五目ぶかし」150食を提供しました。これは、北部地区社協の委託で昨年から行っています。

子どもたちが美味しくいただきましたとの報告に、食改の皆さんはとても喜んでいました。



在宅介護に

ご家庭を訪問

北部民生児童委員会は、要介護のご家族を在宅介護されるご家庭を訪問しています。

今年度も12月に58軒のご家庭を訪問し、生活用品をプレゼントしながら、それぞれの様子がうかがえました。

「いきいきサロン」あれこれ

乱 川

コロナ渦という状況のため、なかなか活動ができませんでした。10月14日、久しぶりのサロンを開催しました。農作業などで参加者が3割ほど減りましたが、皆さん楽しい時間を過ごせたようです。



天 童 原

5月、綾小路きみまろのDVD観賞会では、皆さん声を殺して笑いました。7月、寒河江慈恩寺境内のウォーキングでは、小雨の中の仏教文化に触れました。9月、映画「山桜」観賞会では感動の拍手、目頭を押さえる方もありました。



北久野本「なかみち」三丁目

今年度も、当初予定していた楽しい活動はできませんでした。その中で、8月は、福祉推進員が会員の自宅を回って、五目ご飯とダンゴ、菓子などを配り、安否と健康を確認しました。12月には、公民館で短時間のクリスマス会を行い、新年会も予定しています。



北久野本「さわやか」一丁目

5月、会津盆地を一望する三ノ倉スキー場の菜の花のじゅうたんを満喫。9月、新庄で260年の歴史を持つ新庄まつりの山車展示を見学。10月は慈恩寺テラスを見学、コロナの早期終息を祈願。11月、天童市のゴーツーイートを活用して、刺身やてんぷらなど、豪勢に昼食会を行いました。



北久野本「ひだまりの会」四丁目

コロナで長期休会。10月に芋煮会を計画するも参加希望がなく、役員みんなで芋煮を作り配布することに。福祉推進員の協力で温ったか芋煮と、お家でもできる「脳トレ冊子」をセットでお届けすると、



とても喜ばれ、本当によかったと思っています。

北久野本「オアシス」五丁目

10月、日帰りで秋田県にかほ市の道の駅象潟「ねむの丘」を目指して一年ぶりの小旅行です。この日は晴天に恵まれ、鳥海山はもとより日本海に浮かぶ飛島も眺望。帰路には、十六羅漢、白糸の滝も拝観しました。皆さん大満足の日でした。

記念切手の碑→



22年度も敬老会は中止に

心をこめて記念品を届けました

新型コロナウイルスの流行が、まだ終息していない状況です。高齢の皆さんが楽しみにしている敬老会ですが、今年度も中止になりました。

天童市からの賀詞、祝品、北部地域記念品は、それぞれの地域の町内会役員や民生児童委員、福祉推進員等の手で、77歳以上の対象の皆さんに届けられました。



北部地域の敬老会対象者の状況

天童北部地域	77歳以上			傘 寿			米 寿		
	男	女	合 計	男	女	合 計	男	女	合 計
計	341	484	825	36	43	79	17	21	38

フードドライブって何？

食品、生活用品など余っていたら…

ご家庭でいただきものなど、余っているものはありませんか。

こうした品物を寄付していただき、生活困窮者や、施設、団体等の活動支援等に提供する

事業です。北部地域社会福祉協議会でも賛同し、協力しています。

皆さんの温かい善意をお待ちしています。

★お問合せ

市社会福祉協議会

電話 023 - 654-5156



後 記・・・

2年間の自粛という人類初めての経験に、私たちはどれだけ耐えられるのでしょうか。

その先にあるものが、期待にこたえてくれる世界であってほしいと思います。